

# 飛躍 part 3



2024年（令和6年）  
5月24日（金）  
第150号

## 修学旅行まで後10日

準備期間がたくさんあった様な気がしましたが、修学旅行まで後10日となりました。来週にはしおりが出来上がります。持ち物や行程を各自よく確認して、準備を進めておきましょう。

持ち物は、何度も検討して決めましたね。必要な物の忘れ物がないようにしてください。また勝手な判断で不要な物を持って行かないよう、家族と確認しながら準備を進めていきましょう。荷物はできるだけ少ない方が整理もしやすいです。持って行っても良い物の中で、自分が不必要な物や新たに購入しなければいけない物は、よく考えて準備を進めてください。

行程の確認も各自で必ずしてください。特に自分の係がどのタイミングでどう動くのか、何時にどこに行くのかを確認して、きちんとチェックしておきましょう。指示されてからではなく、いかに自分たちで考えて行動できるかが大切です。

2泊3日の旅行ですが、学校生活の延長である事と、あくまでも集団で行動することを忘れず、みんなに迷惑がかからないようにしましょう。限られた時間と行程の中で、いかに楽しく充実した旅行にするかは、みんなの高い意識と行動にかかっています。良い修学旅行になるよう頑張りましょう。

ある小学校の4年生の教室に老年の医師がやってきました。日野原 重明さん（1911～2017）105歳で亡くなるまで、医学の素晴らしさや必要性を提唱し、1954年に年に1回の健康診断（人間ドック）を導入した人でした。教室に入ってきた日野原医師は児童に「いのちはどこにあると思いますか」と尋ねました。そして全員に聴診器を配布しました。子どもたちはお互いの心音を聞いたり、身体のあちこちに当てたりしています。「分かったかな」との問いに「心臓」「頭」「からだ全部!」といろいろな答えが返ってきます。日野原さんはやさしく「いのちは、きみたちが持っている時間だといえますよ」と答えました。

みんなも毎日の生活の中で「時間がない」と口にしていませんか。それは『いのちを使っている』と捉えると、限りあるからこそ「何のために使っているのか」が問われるのではないのでしょうか。『自分の命を使う』＝『使命』ですね。何のためにこの世に生を受け、何をすべきなのかをよく考えておかないと、限られた時間は、どんどん過ぎていってしまいます。みんなに同じだけ与えられている、今の時間をどう使っていくのか。中学3年生の『今』は二度と戻ってきませんよ。



### 来週の時間割です

5月27日（月）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
1組	数学	音楽	英語	社会A	理科	学活 (しおり作成等)	
2組	英語	数学	社会A	理科	音楽		
のぞみ	数学	理科	社会A	国語	音楽		
3組	理科	国語	数学	音楽	社会A		

5月28日（火）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
1組	理科	社会B	体育	英語	数学	リサイクル活動	
2組	英語	数学		理科	国語		
のぞみ	英語	国語		自活	数学		
3組	社会A	理科		数学	英語		

5月29日（水）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
1組	国語	体育	社会A	理科	英語	歌練習	リサイクル活動
2組	英語		国語	社会A	数学		
のぞみ	自活		理科	社会A	英語		
3組	社会A		数学	英語	国語		

5月30日（木）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
1組	理科	体育	国語	社会A	数学Y	総合 (修学旅行)	リサイクル活動
2組	英語		国語	社会B	数学		
のぞみ	自活		数学	社会B	社会A		
3組	社会B		理科	英語	国語		

5月31日（金）

	1校時	2校時	3校時	4校時	5校時	6校時	行事
1組	理科	英語	美術	国語	平和学習		
2組	国語	数学	理科	美術			
のぞみ	自活	理科	英語	美術			
3組	数学	美術	国語	英語			

※27日（月）に修学旅行のしおりを作成します。毎日持ってくるようにしてください。  
※修学旅行で、2年生文化発表会で歌った「聞こえる」と「三線の花」を合唱します。練習しておきましょう。（29日に歌練習を入れています）